

【学校教育目標】家庭や八幡小地域、中学校と連携し合い、「豊かな人間性とたくましい体をもち、自ら学び自ら考え、協力してよりよい生活を創り出していく子ども」の育成



八幡小だより



令和7年10月16日号
北九州市立八幡小学校
校長 田中 堅太郎

本校のスローガン 【時を守り 場を清め 礼を正す】

令和7年度後期が始まりました

本日、後期始業式を行い、今年度の後半がスタートしました。

前期は夏休みを含めて6か月程度ありましたが、その中で子どもたちは様々なことを経験し、成長した姿を見ることができました。経験を積み重ねることは成長につながります。うまくいったことやいかなかったことをしっかりと振り返り、言葉で表現して人と共有することで、より大きな成長を得られます。特に、うまくいかなかったことは、どうすれば良かったのかを具体的に考えることが大切です。後期は、前期の経験を生かして成長につなげていってほしいと思います。職員一同、全力で指導、支援していきたいと思ひます。

後期の学校教育活動におきましても、ご支援、ご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

学校行事を通して

後期の大きな学校行事として、運動会を11月1日(土)に行います。運動会は、全校で決めたスローガンを意識して、全校児童が一緒に取り組む学校行事です。運動会を通して、子どもたちがたくましく成長していく姿を見るのが楽しみです。運動会当日の“結果”だけでなく、2週間の練習期間の“過程”も見守っていただき、子どもたちの頑張りを認め、褒め、励ましていただけたらと思います。

来週(20日)から、運動会の練習が本格的に始まります。1日2時間程度練習を行いますが、全体練習がある日は加えて1~2時間の練習を行います。子どもたちの様子と気温・暑さ指数等を見ながら指導してまいります。ご家庭におかれましても、朝食や水筒の準備、睡眠時間の確保等、子どもたちの健康管理にご配慮いただけますと幸いです。

さて、運動会は、6年生、5年生が全校児童をリードする場面もあります。前期後半には6年生は修学旅行、5年生は自然教室を通して、仲間との協力や折り合いをつけること、社会や集団のルールを守ること、お世話になる方へ感謝の気持ちを表すこと、全力で楽しむこと等々、多くのことを経験し、学び、そして成長した姿を見せてくれました。この自慢の上級生の活躍も是非楽しみにされてください。

やはたのあたりまえ

八幡小学校の伝統の一つに「やはたのあたりまえ」というものがあります。どれも大切なことであり、みんな意識して生活していきたい内容です。

今月の重点目標は、「黙働をがんばろう」です。「黙働」とは、必要のないお話はせずに、静かに働く(活動する)ということです。集団生活ならではの約束事かもしれませんが、全校で意識を高めていきたいと思ひます。

「やはたのあたりまえ」

1. 「あいさつ」はあたりまえ

「だれにでも いつでも じぶんから」気持ちよく!

2. 「いじめ0」もあたりまえ

「からかい・ひやかし」はいじめの始まり 思いやりの気持ちを育てよう!

3. 「黙働」できてあたりまえ

「だまって はたらく」ことは 心を落ち着けて働くこと!

4. 「残食0」はあたりまえ

「命」をいただく大切な食事 感謝の気持ちで残食0を目標どう!